



交通みやぎ

交通安全協会は、交通事故“ゼロ”をめざし、限りなく歩みつづけるボランティアの団体です。

2014/第182号

発行

一般社団法人 宮城県交通安全協会

(宮城県交通安全活動推進センター)

〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目2番3号

☎022 (223) 1130

http://www.miyagi-ankyou.or.jp

守ろう交通ルール 高めよう交通マナー!

春の交通安全 県民総ぐるみ運動

平成26年4月6日(日)~4月15日(火)

運動の基本

子どもと高齢者の
交通事故防止

全国共通 運動の重点

- ① 自転車の安全利用の推進
(特に自転車安全利用5則の周知徹底)
- ② 全ての座席のシートベルトと
チャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③ 飲酒運転の根絶

4月10日(木)

交通事故死ゼロを目指す日

写真/自研本さくら

交通安全協会会員のための特典ご案内

「入院見舞金・死亡弔慰金制度」のご案内

会員の皆様が、交通事故によって負傷し30日以上継続して入院した場合、また事故発生から40日以内に死亡された場合に、当協会から見舞金・弔慰金が支給されます。

【概要】

- 対象者/会員および個人の賛助会員の方
- 適用事故/自動車または原動機付自転車を運転し、若しくは同乗(バス・タクシーなどは除く)していた時の事故
- 事故見舞金等の額/1事故につき3万円
- 請求期限
・死亡の場合:死亡日から
・入院の場合:入院31日目から } 3ヶ月以内となります。



交通安全協会「協賛店」制度

交通安全協会協賛店

うれしい
特典サービスを
フル活用!



交通安全協会会員証をお持ちの方にサービスします。

▲このステッカーが目印です。

交通安全協会協賛店では、交通安全協会会員証をお持ちの方に、割引サービスをはじめ各種特典を提供しています。ステッカーを貼っている「協賛店」を選んで、お得なサービスを有効に活用しましょう。

くわしくは、各地区交通安全協会事務局へお問い合わせください。

交通安全運動の推進へ、決意を新たに 平成25年度第2回 理事会の開催

昨年4月1日、一般社団法人宮城県交通安全協会として新たにスタートしてから早一年目を迎えつつある3月18日、理事として選任されている各地区交通安全協会の会長が集まり、平成25年度第2回理事会が開催され、来年度の交通安全運動の取り組みなどについて検討しました。

総会に先だって、早川二郎宮城県交通安全協会会長が挨拶。続いて、平成26年度の「事業計画(案)」および「収支予算(案)」、また「支出予算の流用範囲の承認」等についての議案が審議され、原案通り承認されました。決定された主な新年度事業は、次の通りです。



平成26年度 主な年間事業計画

1 交通安全広報啓発活動の推進

- 交通安全県民運動及び春・秋の交通安全県民総ぐるみ運動の推進
- 交通道德の普及啓発
- 地域に密着した「草の根」交通安全広報啓発活動の推進
- 飲酒運転根絶運動等の推進及び街頭キャンペーン等の推進 など

2 特に重点を指向する交通安全対策等の推進

- 子どもと高齢者の交通安全対策の推進
- 自転車安全利用の推進
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の推進
- 飲酒運転根絶対策の推進

3 各種大会・研修会等の開催

- 二輪車安全運転大会、交通安全子供自転車大会、交通安全高齢者自転車大会の開催
- 大型二輪車安全運転講習会及び自動二輪者実技講習(グッドライダー)の開催
- 自転車安全教育指導員講習会及びシニア安全運転実技講習会の開催 など

4 表彰の実施

- 交通安全功労者、同団体等の表彰
- 交通栄誉金賞等優良運転者の表彰
- 地区協会交通事故防止対策コンクール成績優良地区等の表彰 など

5 交通安全活動推進センターとしての充実強化

- 交通事故相談の受理と犯罪被害者支援センターへの支援
- 地域交通安全活動推進委員への支援及び同推進委員協議会との連絡調整
- 警察署長からの委託による道路使用等の調査業務の実施 など

6 交通安全協会員加入促進活動の強化

- 地区協会と連携した運転免許センターでの加入促進
- 免許センター液晶デジタルポスターでの広報及びチラシ配布による加入促進
- 会員特典(交通事故入院見舞金等制度・協賛店制度)の周知徹底による加入促進 など

7 交通安全啓発宣伝用資料、資機材等の斡旋等

- パンフレット等の交通安全啓発資料の斡旋配布
- DVD等の視聴覚教材の整備、貸出し
- 反射材等の交通安全資機材の斡旋配布

8 県委託事業の適正な推進

- 更新時講習、処分者講習業務の充実強化
- 原付講習業務の充実強化
- 運転免許更新通知業務・免許証複写業務の適正な推進 など

9 宮城自動車学校における優良運転者の育成及び健全経営

- 初心運転者教育の充実強化
- 講習予備検査及び高齢者講習の充実強化
- 地域交通安全教育センターとしての機能の充実強化 など

みんなで、ピカピカ1年生の事故防止を

新入学児童の交通安全対策



■お父さん・お母さんへ

- 道路を歩く際の注意点 ○標識や信号機の意味 ○横断歩道や交差点の渡り方
- ※いっしょに通学路を歩いて、教えましょう。

■ドライバーのみなさんへ

- 通学路では減速、徐行、一時停止の励行 ○子どもの姿を見かけたら、飛び出しに注意
- ※学校や幼稚園の近くでは、思いやり運転を心がけましょう。

■地域のみなさんへ

- 登下校時の街頭指導 ○町内会・子供会等における交通安全講習会、交通安全教室の開催
- 事故につながる障害物などの撤去、道路管理者への通報
- ※力を合わせて、大切な子供達の交通事故防止を!

(ゴールデンウィーク) **「安全運転」が合言葉**
GWの運転心得

■出発の前に

- ゆとりの運転計画
道路・天気情報を調べておきましょう。
- しっかり点検
バッテリー、オイル、タイヤなどの点検を。
- がっちりシートベルト着用
助手席、後部座席のシートベルト、
またチャイルドシートの固定・着用の確認を。

■運転中に

- ゆとりのある運転
車間距離を十分とり、スピードを出さない。
- ながら運転の禁止
停車してから、携帯電話、マップ等の確認を。
- 早めの休憩タイム
1時間半毎に約20分のリフレッシュ休憩を。



体感できる安全ドライブマスター
「そよかぜ号」の利用による交通安全講習

ドライビングシミュレーター搭載の交通安全教育車「そよかぜ号」は、危険予測体験、霧・降雪および夜間などの特殊環境を再現し、練習しにくい安全ドライブ術をリアルな感覚でマスターできるため、一般企業向けの安全講習会や各種イベントで利用(有料)されております。実写同様のリアルな映像による運転感覚を通じて、一人ひとりのドライバーの安全な運転技術等を習得できるものとなっております。



主な利用としては

- 企業向け安全運転講習
- ペーパードライバー向け安全運転講習
- 高齢運転者向け安全運転講習 など
ぜひ活用ください。

連絡先 仙台市太白区東郡山1-10-1

TEL.022-248-1104

宮城!自動車学校

飲み会の送迎を安全に! ハンドルキーパー運動



- ◆「飲み会」が決まったら→ハンドルキーパーを決めよう!
- ◆「飲み会」が始まったら→ハンドルキーパーは
お酒を飲まない、飲ませない。
- ◆「飲み会」が終わったら→ハンドルキーパーは飲んだ仲間を送る。



自転車も保険に加入しましょう

↑TSマーク付帯保険で安心・安全利用



- 未成年でも高額賠償判決
自転車で行方不明、前方を歩いていた歩行者に衝突、重度の後遺障害を負わせ、裁判所から五千万円の賠償を命じられた例もあります。
- 自転車の点検・整備
一年に一回自転車安全整備店で自転車の点検・整備を受けるとTSマークが貼付されます。(有効期限一年)

赤色TSマーク賠償限度額	
対人賠償責任補償額	2,000万円
搭乗者死亡・重度障害	100万円
搭乗者障害 15日以上入院	10万円

詳しくは、安全協会へお問い合わせ下さい。

元気パワー、ご参加ください! **【参加募集のお知らせ】**

- 第44回二輪車安全運転宮城県大会
◇とき/6月15日(日)
◇ところ/宮城県運転免許センター
- 第47回交通安全子供自転車宮城県大会
◇とき/7月5日(土)
◇ところ/宮城広瀬体育館
- 第10回交通安全高齢者自転車大会
◇とき/10月25日(土)
◇ところ/宮城広瀬体育館
- 出場申込み・お問い合わせは
宮城県交通安全協会(022-223-1130)
または 各地区交通安全協会へ

運転に自信のない方へ、耳より情報

■運転免許センターのコース開放

運転免許センターの試験コースを利用して、運転技能の練習ができます。
 ◇期間/毎月第2・第4日曜日
 (ただし12月は第1・第2日曜日)
 ◇お申し込み先/宮城県交通安全協会
022-223-1130へ

交通安全運動 各地区協会の活動レポート

わたしたちの地区協会では、こんな活動を実施しました。

●あなたの会費で、充実した交通安全活動が展開されています。

玉造地区



行楽地で交通事故防止を呼びかける街頭キャンペーン

佐沼地区



地元高校生の協力を得て、交通安全を呼びかける

古川地区



国道4号交差点での交通安全運動街頭キャンペーン

遠田地区



反射材を配布し、反射材の着用による事故防止を呼びかける

気仙沼地区



仮設住宅を訪問し、交通安全グッズを配布、事故防止をよびかける

石巻地区



ピリッと身を引き締め、交通事故防止を「交通安全からしませ作戦」

塩釜地区



女性部による交通安全運動街頭キャンペーン

仙台東地区



危険な運転中の携帯電話使用禁止を呼びかける街頭キャンペーン

仙台中央地区



新入学児童に対する事故防止の呼びかけ

名取地区



子供達を事故から守る街頭指導と通学路の整備

柴田地区



交通死亡事故の抑止を目指して交通安全郡民大会の開催

白石地区



「交通安全ひとがき作戦」で、行楽地での安全運転を呼びかける



交通安全活動の写真をお寄せください。

各地区で実施された、交通安全活動中のスナップ写真やユニークな交通安全広報グッズの写真など、事務局までお送りください。